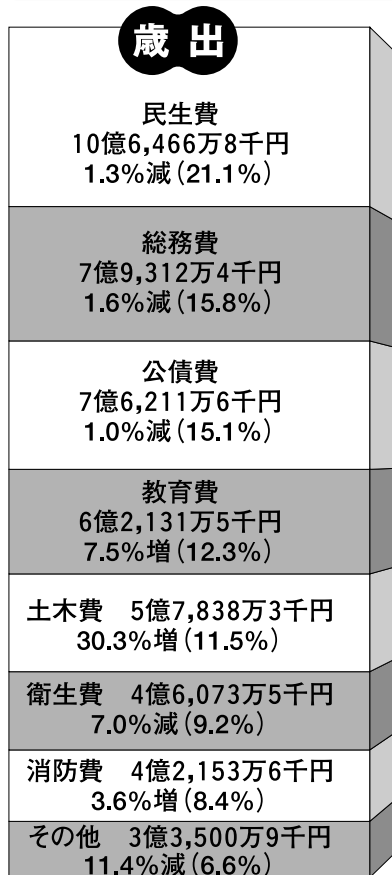


# 引き続き人件費・内部経費削減を実施

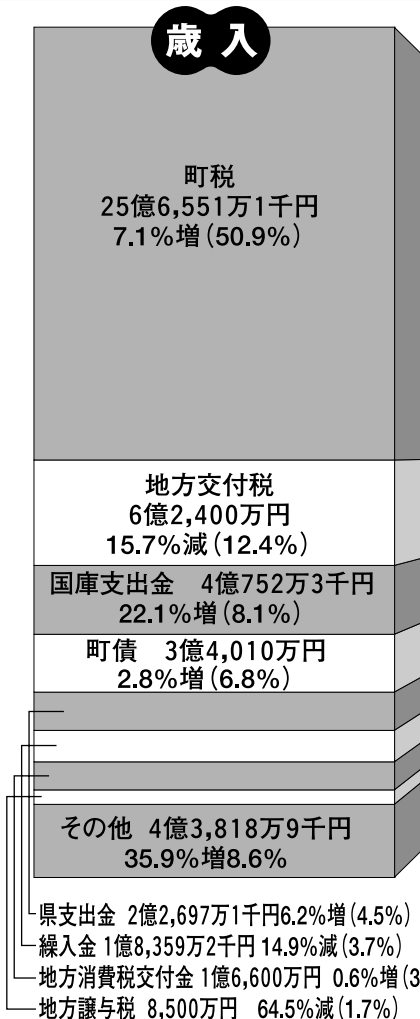
厳しい財政状況の中、引き続き人件費や内部経費の削減に努めました。将来のまちづくりに向けた投資的経費などを計上したことにより、平成19年度町の一般会計当初予算は、50億3,688万6千

# 平成19年度町当初予算 一般会計50億3,688万6千円 でスタート

一般会計 歳入歳出予算 (総額50億3,688万6千円 1.6%増)



※ ( )内は構成比



円で、前年度と比べて8,021万3千円、1.6%の増となっております。しかし、2つの特別会計を一般会計に統合しており、これらを考慮して前年度と比較した場合は、668万4千円、0.1%の減となります。

町税は、税源移譲や税制改正などの影響から前年度と比べて1億6,949万7千円、7.1%の増となっております。また、地方譲与税は三位一体の改革に伴う所得譲与税の

税源移譲の影響により、前年度と比べて1億5,430万円、64.5%の大幅減、国庫支出金は、酒々井インターチェンジ関連事業および中川流域防災事業に係るまちづくり交付金などにより、前年度と比べて7,363万4千円、22.1%の増、県支出金は県議会議員および参議院議員選挙の委託金の影響により、1

## 【歳入】

町税は1億6,949万7千円  
7.1%増

317万6千円、6.2%の増となりました。

地方交付税は1億1,600万円  
15.7%減

地方交付税は、国の平成19年度地方財政計画および税源移譲による町税の伸び、新型交付税による算定方法の変更などの影響により、前年度と比べて1億1,600万円、15.7%の減となりました。

なお、地方交付税は平成12年度決算では14億1,434万4千円でしたが、平成19年度当初予算では地方交付税に町債である臨時財政対策債2億3,700万円を足して比較すると5億5,334万4千円の減となり、依然として厳しい財政状況が続いています。

## 【歳出】

### 人件費・内部経費を削減

歳出については、住民サービスを極力低下させないため、引き続き人件費や内部経費の削減に努力しました。特別職(町長・教育長)の給料を20%減額、全職員の地域手

# 一般会計予算の 分野別主要事業

## 1 保健福祉

明るく健やかに暮らせる思いやりのあるまちづくり

・児童手当支給事業	1億3,786万円
・自立支援サービス事業	1億1,362万円
・老人保健事業	2,932万円
・母子保健推進事業	2,616万円
・重度心身障害者医療費給付事業	2,513万円
・予防接種事業	1,521万円
・地域生活支援事業	1,015万円
・母子家庭、父子家庭等医療費等助成事業	328万円
・放課後児童対策事業	300万円
・緊急通報装置貸与事業	262万円

## 2 教育文化

豊かな心を育み生きがいを感じられるまちづくり

・本佐倉城跡整備事業	2,106万円
・図書館書籍等購入事業	425万円
・小・中学校スクールサポート事業	382万円
・ふれあい教室運営事業	279万円
・生涯学習推進事業	275万円
・社会体育振興事業	240万円

## 3 生活環境

いつまでも安心して住み続けられるまちづくり

・消防組合負担金	4億円
・清掃組合負担金	1億137万円
・一般廃棄物収集業務	6,248万円
・衛生施設管理組合負担金	3,667万円
・葬祭組合負担金	2,188万円
・防犯街灯整備事業	1,499万円
・資源回収奨励事業	700万円
・交通安全施設整備事業	130万円

## 4 都市基盤

いこいと安らぎのある機能的なまちづくり

・墨七栄線道路改良事業	1億4,312万円
・中川流域防災事業	5,509万円
・上野作こ線人道橋他落橋防止事業	4,998万円
・町道維持管理事業	2,025万円
・総合公園管理事業	1,299万円
・ふれ愛タクシー運行事業補助金	1,214万円

## 5 産業経済

いきいきとした力があふれる創造的なまちづくり

・ちびっこ天国運営事業	611万円
・生産調整推進事業	418万円
・商工会事業補助金	380万円
・印旛沼土地改良施設修繕補助事業	330万円

## 6 地域社会と行財政

住む人の心がかよう健全なまちづくり

・情報化推進事業	1,043万円
・土地鑑定評価業務	533万円
・広報ニューしすい作成業務	320万円
・コミュニティ施設運営・修繕費補助事業	177万円

### 特別会計

国民健康保険	18億1,046万9千円	(9.6%増)
下水道事業	4億2,742万6千円	(1.4%減)
住宅新築資金等貸付事業	0千円	(皆減)
老人保健	10億1,396万2千円	(0.7%減)
学校給食センター事業	0千円	(皆減)
介護保険	7億7,965万3千円	(2.5%減)

注)：住宅新築資金等貸付事業特別会計及び学校給食センター事業特別会計につきましては廃止し、一般会計に統合しました。

### 企業会計

町の企業会計には水道事業会計があり、収益的収入と資本的支出があります。

収益的収入	5億 480万4千円	(0.3%増)
収益的支出	4億5,681万2千円	(2.3%増)
資本的収入	1,021万1千円	(19.7%増)
資本的支出	2億4,396万5千円	(14.9%増)

お問い合わせ  
財政課財政班  
☎233

酒々井インターチェンジア  
クセス道路(町道0101  
3号線・尾上工区)の不動産  
鑑定および用地買収等および  
中川流域防災事業の実施設計  
や用地買収等、また、上野作  
こ線人道橋他落橋防止事業等  
により、投資的経費が増加し、  
土木費で前年度と比べて1億  
3,436万1千円、30.3%  
の増となりました。

酒々井インターチェン  
ジアクセス道路および  
中川調節池の用地買収  
費等を計上

当の支給をゼロおよび管理職  
手当の減額、さらに議員定数  
の削減、一般職員の早期退職  
の勧奨により、人件費は前年  
度と比べて3,148万6千  
円、2.0%の減となり、物  
件費と維持補修費について  
は、内部経費の削減や各種事  
務事業および業務委託内容の  
徹底した見直しによる経費削  
減により、前年度と比べて6,  
552万5千円、10.3%の  
減となりました。